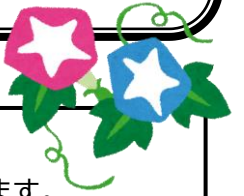


青森北進路通信

発行日：2025年7月23日（水）
発行元：青森北高校進路指導部

第2号



2・3学年 第1回進路志望調査結果

3学年の進路志望（前回 2年第2回との比較）

区分	今回		前回	
	人数	(%)	人数	(%)
国立大	31人	(16.6%)	30人	(16.0%)
公立大	36人	(19.3%)	35人	(18.6%)
私立大	44人	(23.5%)	48人	(25.5%)
国公立短大	1人	(0.5%)	1人	(0.5%)
私立短大	7人	(3.7%)	8人	(4.3%)
専修学校等	26人	(13.9%)	20人	(10.6%)
就職	42人	(22.5%)	45人	(23.9%)
未定	0人	(0.0%)	1人	(0.5%)
合計	187人		188人	

2学年の進路志望（前回 1年第2回との比較）

区分	今回		前回	
	人数	(%)	人数	(%)
国立大	33人	(17.1%)	39人	(20.1%)
公立大	43人	(22.3%)	45人	(23.2%)
私立大	39人	(20.2%)	37人	(19.1%)
国公立短大	0人	(0.0%)	0人	(0.0%)
私立短大	12人	(6.2%)	11人	(5.7%)
専修学校等	24人	(12.4%)	24人	(12.4%)
就職	39人	(20.2%)	35人	(18.0%)
未定	3人	(1.6%)	3人	(1.5%)
合計	193人		194人	

3階の小ホールにある求人票を見て、どのような企業や職種があるのかを調べると良いでしょう。企業の担当者からお話を伺うと、今や「転職」が当たり前の世の中になりつつあります。資格や自分が身に付けた多くのスキル（技術や知識）がものをいう時代です。また、就職してもその業界で新しい技術や傾向を「勉強」しないと生き残れません。「勉強」は一生ついてまわります。「勉強」したくないから「就職」は通用しません。進学、就職いずれの志望にしても、部活動との両立、意識を高くもった生活リズムを心掛け、授業を大切にしながら「学ぶ」姿勢を身に付けることが大切です。

頑張っています！3年生！

【公務員】出願始まる！

3年生の進路活動の中で一番早く出願が始まるのが公務員です。一足早く6月13日に国家公務員・税務職の出願が始まりました。本校でも公務員志望者22名が東京アカデミーの講師のもと、各自で出願を行いました。この後も、市町村や警察、消防、自衛隊など、それぞれが受験する自治体の出願日程を把握し、各自で申し込みをして、9月7日以降の試験に備えます。

【就職】7月1日求人票公開開始！

民間就職の求人が、続々と進路指導部に届いています。求人票とは、仕事内容や雇用形態、勤務地や給与、福利厚生などの最も基本的で重要な情報が掲載されているものです。これらを見比べて、自分にとって譲れない条件をもとに応募先を絞ります。その後、夏休み中に会社・企業見学などに参加後、応募先を最終決定して履歴書を書き上げ（8月13日頃までに）、9月16日以降に試験を受けます。夏休み中も出校して、履歴書作成や面接、作文練習などを行います。

【進学】総合型・学校推薦型選抜の指導スタート

6月に3年生の国公立大の総合型・学校推薦型選抜受験希望者は、個別指導希望の仮登録を行いました。国公立大学は特に難易度が高く準備にも時間がかかるため、本校では早めに全職員での指導を開始し、それぞれの先生方が数名の生徒を受け持って、時間をかけて準備しています。7月からは順次志望理由書の作成と面接、小論文やプレゼンテーション等の個別指導が始まりました。

夏休みを利用して本を読み、関連する事柄について詳しく調べ、必要なら体験活動や課外講座に参加するなど、やるべきことが多くあります。大学入学後の学力維持や、不合格となった場合に一般入試で挑戦する可能性もあります。講習に参加して学力を高める努力は必要不可欠です。

1学期に実施した、進路志望調査の結果をお知らせします。

まずは3年生の結果です。国公立大学志望者は67名（全体の35.8%）です。そのうち、青森県内の国公立大学の志望者は、弘前大学21名、青森県立保健大学15名、青森公立大学19名と、この3校の志望者が国公立大学全体の志望者の8割以上を占めており、地元志向が強いと言えます。また、私立大志望者44名の中でも、青森中央学院大学13名、青森大学3名、弘前学院大学1名、八戸学院大学1名とこれも地元志向が強い結果となっております。

今年度も総合型・学校推薦型で受験する生徒が多く、国公立大学志望者は担当教員が決まり、指導が始まっています。志望者は学びたいことについて視野を広げ、学ぶ意欲について自己PRできるだけの材料を整理し、出願書類や選抜試験に備えましょう。また、私立大学や専修学校等の志望者は、「入れるところ」ではなく、「本当に入りたいところ」を妥協せず探すべきです。国公立大とは異なり、学費や諸費用は学校、学部によって様々です。授業内容や卒業後の就職先などを詳しく調べ、保護者と相談して、よく検討しましょう。

就職志望者は例年並みです。公務員志望者が27名、民間就職志望者が15名です。公務員は出願が、民間就職は求人票の公開が、もうすでに始まっています。スケジュールを確認し、試験に向かって最終の追い込みをしていきましょう。

2年生は昨年末の調査と比べて進路志望先に大きな変化は見られませんでした。進学志望者は、国公立大では弘前大学、青森公立大学、青森県立保健大学などの地元の学校を志望する人が多いです。ただし、県外の私立大を志望する動きもここ2、3年の過年度生の同時期の傾向と比較すると若干増えています。この夏休みは、自分が何を重点的に取り組むべきかを自覚し、実行していく必要があります。志望校のオープンキャンパスへの参加、具体的な受験方法や受験科目、配点等を確認するとともに、より自分に合った学校、学部・学科、受験方法等がないか進路研究をしましょう。また、受験費用や学費などの経済的な問題について保護者と必ず相談し、公的な奨学金制度、大学独自の給付金制度に関しても調べておきましょう。

現在、2年生の就職志望者のうち14名が民間企業、25名が公務員を志望しています。2年生は公務員学内講座が秋から始まり、進学志望者より一足早く実践的な試験勉強に入ります。民間企業の求人は人手不足という面もあり、現在、売り手市場となっています。この夏、

4月26日(土) 保護者進路研修会(奨学金)を実施しました

講師：株式会社まなびシード 奨学金アドバイザー 久慈 拓也 氏

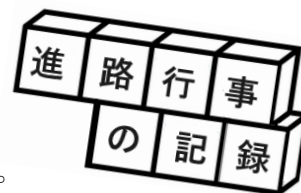
毎年行っている奨学金の研修会を今年度も実施しました。保護者65名、生徒26名の計91名の参加でした。参加予定の保護者に事前のアンケートを実施し、当日講演の最後に、講師の久慈さんにアンケートで質問に答えていただきました。事後のアンケートでも「とても参考になった」「おおむね参考になった」の割合が9割を超え、知りたかったことも「おおむね確認できた」「確認できた」の声が多かったです。

【保護者アンケートより】

奨学金の種類を詳しく知ることができた(利息についても)。／多子世帯のカウント方法と仕組みがわかりました。／わかりやすい説明でした。／具体的な金額について知ることができたので役立った。

【生徒アンケートより】

奨学金は学生のみで申し込み完結するものだと思っていたが、親とのコミュニケーションが大切だと気付いた。予想以上にお金がかかり負担が大きいものだと学んだ。／3人兄弟全員が対象になると思っていたけど、実際は違った。／自分が進学するときのためになりました。



6月20日(金) 3学年進路講演会を行いました

「志望理由書の書き方」(進学) 講師：株式会社ソーシャルデザイン研究所 横田 和典 氏

「求人票の見方と履歴書の書き方」(就職) 講師：ジョブカフェあおもり 出町 修平 氏

今回の講演会は、進学と就職志望者向けの2つの会場に分かれて実施しました。進学志望の生徒向けの講演では、就職と進学のメリット・デメリット、進路別にみる将来の仕事、学校・学科を選ぶときのポイント、主な入試方法、そして今やるべきことなどの説明がありました。また、学んできたことがそのまま仕事に結びつく「学び」もあれば、結びつかないものもあることや、高校卒業時と大学卒業時に求められる能力の違いなど、現実即した様々な視点から志望理由書を書くうえで、理解しておくべきことについてもお話がありました。講師の横田氏は生徒一人一人に直接語りかけるような講演で定評があり、講演後の生徒のアンケート結果でも、「大いに参考になった」、「参考になった」という意見がとても多く、満足度は高かったようです。

一方、就職志望者に対する講演では「求人票の見方と履歴書の書き方」をテーマに、求人票の見方や履歴書の書き方、企業を選ぶポイントなどについて、ジョブカフェのキャリアカウンセラー出町氏が丁寧に説明してくださいました。こちらの講演を聴いていた生徒のうち、計22名の生徒が7月9日に行われたハローワーク主催の県内企業説明会にも参加しており、夏休みから本格化する就職活動にむけて実践的に学び、9月の民間就職試験や10月の公務員試験(二次試験)に生かそうと真剣に耳を傾けている生徒の様子もうかがえました。



6月21日(土) 保護者進路研修会(進学)を実施しました

講師：株式会社ソーシャルデザイン研究所(採用コンサルティング・アドバイザー) 横田 和典 氏

3年生の進路講演会の次の日に、同じ講師の横田氏をお迎えして、保護者に向けて進路研修会を行いました。87名の保護者が参加されました。第Ⅰ部では「本校での進学状況について」という内容で進路指導部の宮本主任から、第Ⅱ部では「進学の意義や受験のしくみ、準備」「総合型・学校推薦型について」をテーマに講師の横田氏が講演を行いました。AIの影響を受ける仕事について、総合型・学校推薦型の年内入試がこれから増えてくること、進学先のミスマッチを防ぐためには行きたい学部学科の知識を入れること、志望理由について、など、参考になる話ばかりで、参加した保護者の方からも大変好評でした。



7月2日(水)青公大高大連携講座を実施しました

青森公立大学との高大連携講座を毎年実施しています。今年度は2回計画されており、そのうちの1回目が「大安・仏滅の謎 一暦から何がわかるか」をテーマに青森公立大学で実施され、24名の生徒が参加をしてきました。大安や仏滅などの意味、旧暦新暦について、国による暦の違いなどを学び、知識を深めました。生徒のレポートには、「身の回りにある暦を掘り下げたら、ここまで多くのことが分かるのかと思った」「不思議や疑問に思ったことが今後の進路の選択に深く関わり、将来に繋がっていくと感じた。」とあり、生徒が進路を深く考える機会になりました。

進路の手引き説明会を実施しました

3年生：6月5日(木)

2年生：7月8日(火)

1年生：7月1日(火)

今年度の「進路の手引き」が完成し、各学年で説明会を配信で行いました。本校の進路先や進路選択のポイント、進学や就職公務員について、先輩の合格体験記など様々な情報が載っています。進路選択の参考になりますので、隅々までよく読んでみてください。ぜひ家に持ち帰って、保護者の方と一緒に読むことをオススメします。



進路関連行事の予定

7月24日(木)・28日(月)・29日(火) 1・2学年夏期講習

7月24日(木)～31日(木) 3学年夏期講習

8月 2日(土)・3日(日) 3学年全統共通テスト模試

8日(金) 弘前大学オープンキャンパス 【1～3年生の希望者参加】

23日(土)・24日(日) 3学年全統記述模試

9月 4日(木) 1学年進路講演会

9月 9日(火) 1、2学年職業人講話 【本校会場】

9月11日(木) 3学年進路講演会(面接・自己PR対策)

9月16日(火) 3年共通テスト出願説明会



●オープンキャンパスに行こう●

夏休みには各学校のオープンキャンパスが開催されています。複数の学校を比較し、本当に行きたい学校を見つけるためには、3年の夏になってから行くのでは遅すぎます。また、進学後のイメージが具体的になり、勉強のやる気UPにもつながることもあります。廊下の掲示板やKITA サイトでも情報提供していますので参考にしてください。